

第9回 沖縄県糸満市・今帰仁村 地域間交流派遣事業報告書



なきじんスポーツクラブの子どもたちと一緒に



糸満市スポーツ少年団団員と一緒に



糸満市美々ビーチ

主催：新町スポーツクラブ・糸満市スポーツ少年団・なきじんスポーツクラブ
主管：新町SVCスポーツ少年団
後援：糸満市教育委員会
派遣期間：平成20年8月21日(木)～24日(日)
受入担当責任者
今帰仁村：矢貫卓博氏 なきじんスポーツクラブ
糸満市：神谷良昌氏 糸満市アスリートスポーツ少年団

第1日目(8/21・木)晴

早朝の新町駅をバスで出発



初めての飛行機に緊張



今帰仁村まで貸し切りバス



沖縄上空の美ら海と空



沖縄名物 そば



今年も待っていてくれたね、
ライフセイバー指導の海浜活動



きれいな海で初めての
ライフポート



初めての飛行機、沖縄そば、きれいな海を見た後で取れたてのパイナップル、今帰仁スポーツクラブのライフセイバーの皆さんの指導で交流、初物ばかり みんな、笑顔で疲れも吹き飛んでいる！！
そして、宿泊するホテルはリゾートホテルでした。

第2日目(8/22・金)晴れ

ゆっくりと朝日が昇り、強風の中の散歩。

朝の海岸散歩、午前中は、美ら海水族館。美ら海水族館のオキちゃん劇場は、ジンベイザメが大きかったね

首里城殻小出指導者が合流しました。



初めての沖縄の朝は、美しい朝日が歓迎してくれた。

世界一の水族館で、見た、ジンベイザメの迫力とマンタの優雅さ、目の前の美しい海と天気感謝



海の美しさと反比例した嘉手納空軍基地



嘉手納基地では、戦闘機の爆音が響きます。毎日と聞かされた。

嘉手納で見た沖縄の歴史と戦争とその後の沖縄は、あまりにも対照的なことでした。

世界遺産の首里城は、戦うためのお城ではなく、世界の人達と交流するためのお城だったね。

第3日目の1(8/23・土)晴れ



今日は、この研修最大の目的「平和教育の日」、ガマの中に入って知った生きることの難しさ、沖縄県民の願いが集まっている平和祈念公園、群馬の塔、黎明の塔、平和の石礎、平和祈念資料館、戦争と平和について、真剣に学習できましたか？人の命の尊さを感じましたか？どんなに辛くても、生きることが大切です。平和祈念公園の平和の灯火を中心に23万人以上の犠牲者の氏名が刻まれた平和の石礎の波形と平和祈念資料館の波形が世界の平和を願っています。この戦争の犠牲になった人達に感謝して今をしっかり感謝しながら生きない申し訳ないね。今年は、平和祈念公園の中にある売店のナツさんが戦争当時の辛い話をみんなに聞かせてくれましたね。沖縄からと遠く離れた宮崎県へ疎開して話や疎開船に乗った友達が魚雷の攻撃で死んでしまった話を涙、浮かべながら話をしてくれたことを絶対に忘れないでください。みんなで感じた、平和の尊さと命の尊さ。神谷さんの冷静で歴史に忠実な話を忘れないでください。今の時代は、死刑になりたいからと身勝手に殺人する人や平気で家族が家族を殺していますが、人の命を他人が奪うことも戦争によって奪われることも絶対に許されない行為なのです。あなた達は、自分の命も他人の命も大切に、今を感謝できる人に育ってください。ナツさんは、あなた達を信じて辛い話でもしてくれたことを忘れないでください。



第3日目の2 (8/23・土) 晴れ



午後から美しい美々ビーチでマリンスポーツ体験。
みんなが海を見ただけで、歓声をあげたことがうれしかったよ。
そして、今年も糸満市の団員や保護者の皆さんがこの交流をサポートしてくれました。食べきれない上等なお肉や焼きそばをみんなで食べましたね。
糸満サバニで無人島に行けませんでした。マリンジェット・バナナボート体験できてよかったね。糸満市のみなさん、本当にありがとうございました。そして、小学6年生の時から毎年交流に参加してくれた女の子が高校1年に成長して美しい娘たちに成長したことがうれしいね。今年こそ、冬の群馬県で待っています。



第4日目(8/24・日)晴れ



朝の散歩は毎日したね



沖縄県の特産物、紅型染めを体験したね。その後は、名物アイスのブルーシーアイス



毎年、素晴らしい交流をありがとう。



糸満のみなさんへ

最初のお会いから5年が経過しましたが、全く変わらないあなたたちの太陽のように明るく、沖縄の海のように輝いている笑顔に会えて今年も元気をもらいました。この素晴らしい交流の陰には、あなたたちの保護者のみなさんの優しい、心使いのお蔭様です。ありがとうございました。来年の冬こそ、必ず新町で会いましょう。